

平成23年度 ごみ減量・もったいないねット山形 総会

日時：平成23年5月30日（月）

午後1時30分～午後4時

会場：山形市役所11階大会議室



（ごみ減量すすむくん“かるた”から）

次 第

1 開 会

2 会長挨拶

3 市長挨拶

4 議長選出

5 議 事

第1号議案

平成22年度事業報告及び収支決算
報告について

監査報告

第2号議案

平成23年度事業計画（案）及び収支
予算（案）について

6 情報交換

テーマ：「地球環境に配慮した製品で いっしょにeco」
～商品開発によるごみ減量～

講 師：花王カスタマーマーケティング株式会社

環境推進室 やまもと ひろみ
山本 裕三さん

7 閉 会

平成 23 年度役員

(平成 22 年 5 月 30 日選任)

会 長	副会長	幹 事	監 事
菅 野 節 子	長 瀬 洋 子 熊 谷 信 一	金 澤 和 子 齋 藤 淳 男 鈴 木 隆 男 中 村 明 千 村 中 秀 郎	渡 辺 明 鈴 木 四季子

会員数

平成 23 年 4 月 30 日現在

() 内は、設立時

個 人	団体	事業者	計
233 人 (35 人)	30 団体 (14 団体)	141 事業者 (13 事業者)	404 (62)

平成 22 年度部会体制

部 会	部会長	副部会長
買い物エコフレンド部会	中 村 明 千	田 苗 重 樹 早 坂 恵美子
5 R ショップ情報発信部会	鈴 木 隆 男	上 野 清 子
ごみ減量学習部会	齋 藤 淳	佐 藤 弘 子 長 岡 貴 道
広 報 部 会	村 中 秀 郎	伊 藤 美代子 高 橋 高
ごみ減量推進アドバイザー部会	金 澤 和 子	鹿 野 順 子 齋 藤 正 凱

平成22年度事業報告（案）

1 総会・役員会

項 目	区分	開 催 日	内 容
総 会		5月30日	議案審議，情報交換「生ごみを肥料として活用しよう！」
第1回役員会		4月20日	総会議案の協議，総会の進め方について
第2回役員会		5月30日	部会長の選任及び部会の進め方について
第3回役員会	拡大	9月27日	部会活動について
第4回役員会		12月1日	会全般及び部会活動について
第5回役員会	拡大	1月28日	平成22年度予算執行状況及び今後の執行見込みについて



(総会)



(役員会)

2 主な事業

項 目	開 催 日	摘 要
イオンクリーンキャンペーン参加	9月18日	主催：(株)ジョイ 馬見ヶ崎川河川敷公園周辺の清掃活動
減量すすむくん布かるたの受入式	9月27日	虹の会文庫様より寄贈 「減量すすむくん布かるた」 一式
広報やまがた掲載	12月15日	特集記事 ごみ減量推進アドバイザー派遣事業紹介
	1月15日	特集記事 ごみ減量・もったいないねット山形活動紹介
第2回ごみ減量すすむくんかるた大会 [市総合スポーツセンター武道場]	2月 5日	主催：山形中央ライオンズクラブ，山形センチュリーライオンズクラブ 共催：本会，NPO 法人まちづくり山形 後援：山形市，山形市教育委員会
やまがた市民活動まつり参加 ポスター展示 [霞城セントラル1階]	2月27日	ごみ減量・もったいないねット山形活動紹介 主催：山形市市民活動支援センター連絡協議会 共催：山形市，市民活動支援センター
月刊ほいづん掲載	4月～ 毎月	連載記事 ごみ減量・もったいないねット山形活動紹介



(イオンクリーンキャンペーン)



("減量すすむくんかるた"大会)

3 各事業部会

部会ごとにスタッフが主体となって、企画・準備から各事業実施までを行った。

(1) 買い物エコフレンド部会 企画会議：4回

店頭回収の取組みや簡易包装の推進について、消費者・事業者・行政が連携したごみ減量とリサイクルの推進を目指した。

スーパー及び百貨店において、雑がみリサイクル・食品トレーリサイクル・簡易包装推進を呼びかけるため各種キャンペーンを実施した。

項 目	期 日	摘 要
① 雑がみリサイクルキャンペーン	7月 6日 ～ 7月10日	事業者・市民団体・山形市3者連携 十字屋、マックスバリュ、ジャスコ南店・北店、 ショッピングセンター吉田、元気市場たかはし 計6回
② ごみ減量・資源化に向けた 会議への参加	7月22日 10月19日 2月17日	スーパー、百貨店、市民団体・山形市 による情報交換 計3回
③ 食品トレーリサイクルキャンペーン	11月17日 ～11月27日	食品トレー、透明容器の店頭回収利用 呼びかけ ヤマザワ、元気市場たかはし、 生活協同組合 共立社、マックスバリュ 計4回
④ 簡易包装推進キャンペーン	12月10日 12月11日	簡易包装利用呼びかけ 大沼、十字屋 計2回

【延べ 53名スタッフ協力】



(企画会議)



(雑がみキャンペーン、大沼山形店)



(食品トレーリサイクルキャンペーン、
マックスバリュ山形駅西口店)



(簡易包装キャンペーン、中合十字屋)

(2) 5R ショップ情報発信部会 企画会議：3回

事業者会員のごみ減量や資源の再利用の取組情報を幅広く発信し、多くの人に周知するとともに、それらの取組を広めるため、スタッフが取材を行い、レンタルショップ・リサイクルショップ・リペアショップ情報等を掲載した「もったいないガイドブック」を作製した。
山形市コミュニティファンド活用事業による、市民団体「エコの会」との連携事業。

項 目	期 日	摘 要
① □ ショップ取材	11月15日 ～12月7日	5回、延べ10名
② □ ラジオ放送	1月12日 3月9日	山形コミュニティ放送「やまがたエコCity」出演 ガイドブック掲載店舗の情報募集 ガイドブック完成報告
③ ガイドブック発行	3月16日	発行部数3,000部 (市民団体エコの会と連携発行)
④ ガイドブック活用	3月～	会員、市内スーパー、公民館の窓口等に設置 ごみ減量推進アドバイザー派遣出前講座にて配付 ホームページに掲載

【延べ 10名スタッフ協力】



(企画会議)



(取材風景)



(レンタルショップ)



(もったいないガイドブック)

(3) ごみ減量学習部会 企画会議：4回

ごみ処理の現状を学び、また、資源の再利用方法を体験し、地域や職場等においてごみ減量等の取組みを広めるため、学習会を実施した。多数の参加があり、個人会員の獲得が図られた。新規入会会員数 23人

項 目	期 日	摘 要
① ごみ減量学習会	5月30日	参加者数：161人 新規入会7人 「身近なリサイクル勉強会」 ～生ごみを肥料として活用しましょう～
② リサイクルツアー	10月 4日	参加者数：60人 新規入会8人 (有)新東物産 生ごみの資源化・肥料化に取り組む事業者の工場見学
③ リサイクル体験教室 1回目	11月26日	参加者数：48人 新規入会2人 「エコクッキング教室」 講師：食生活改善推進協議会【本会会員】 会長 大場 州子氏 ほか
④ ラジオ放送	12月15日	山形コミュニティ放送「やまがたエコCity」出演 エコクッキング教室について
⑤ リサイクル体験教室 2回目	1月25日	参加者数：51人 新規入会6人 「エコクッキング教室」 講師：1回目に同じ

【延べ 47名スタッフ協力】



(企画会議)



(リサイクルツアー, 新東物産)



(大根をまるごと使った「エコクッキング教室」, 食生活改善推進協議会連携事業)



(4) 広報部会 企画会議：5回

会や会員の活動情報やごみ減量等の情報を発信・共有を行い、ごみ減量の輪を広めるため、ホームページの更新や情報誌を発行した。さらに、ペットボトルのキャップを集める取組みを各家庭で進めるためのツールとして、エコキャップBOXを作製した。

項 目	期 日	摘 要
①□ホームページ更新	随 時	更新 3回
② 情報誌の発行	11月, 3月	[作業部会4回開催] 第7号(6ページ), 第8号(4ページ) 各2,000部
③ 各種取材	11月 2日 11月26日 1月25日	各事業に参加し取材を行った リサイクルツアー エコクッキング エコクッキング
④ ラジオ放送	11月17日	山形コミュニティ放送「やまがたエコCity」出演 エコキャップBOX作製等広報事業
⑤ エコキャップBOX作製	3月	2種類作製 各650個 モニター募集

【延べ 70名スタッフ協力】



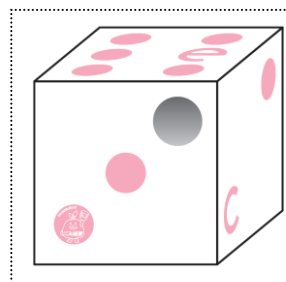
(情報紙作業部会, 編集会議)



(企画会議, エコキャップBOX作製)



(情報紙第7号, 8号)



(エコキャップBOX, 2タイプ)

(5) ごみ減量推進アドバイザー部会 企画会議：4回

ごみの減量や資源の再利用の必要性や実践方法を広めるための講師「ごみ減量推進アドバイザー」を登録し、地域や公民館での学習会に派遣した。

項 目	開 催 日 [主 催 等]	参加 者数	摘 要
① アドバイザー募集	4 月		
② スキルアップ研修会	9 月 2 8 日		アドバイザー登録のための研修会 内容：山形市のごみの現状、ごみの分け方、出し方、ごみ減量の方法等
③ 登録証交付	1 0 月 2 8 日		新規登録 8 人（2 1 年度登録 8 人） 登録合計 1 6 人
④ アドバイザー派遣 参加者合計 3 1 1 人	5 月 1 2 日 [チェリア de カフェ実行委員会]	26 人	派遣①生活一般に関する節約術
	6 月 4 日 [山形県 JA 女性組織協議会]	31 人	派遣②古布リフォームでコサージュ作り 生活一般に関する節約術
	7 月 3 0 日 [東部公民館・千歳公民館合同]	7 人	派遣③牛乳パック工作「びっくり箱」 ごみ減量とリサイクルの方法
	1 0 月 1 7 日 [チェリアフェスティバル実行委員会]	20 人	派遣④エコいけばな
	1 1 月 1 9 日 [東部公民館・東沢公民館合同]	12 人	派遣⑤リサイクルと生活節約術 風呂敷の便利な使い方
	1 1 月 2 4 日 [東部児童館・東部公民館・東沢公民館合同]	39 人	派遣⑥リサイクル工作「パズルボックス」
	1 1 月 2 7 日 [フラワーキッズ]	10 人	派遣⑦日本の文具の歴史
	1 2 月 1 6 日 [黒沢いこい荘]	10 人	派遣⑧風呂敷の便利な使い方 生活一般に関する節約術
	1 2 月 1 8 日 [フラワーキッズ]	15 人	派遣⑨環境紙芝居・環境絵本のよみきかせ
	1 2 月 1 9 日 [いきいきサロンあしざわ]	21 人	派遣⑩道具を活かそう！文房具編
	2 月 7 日 [月曜会]	17 人	派遣⑪生活一般に関する節約術 家庭のできるごみ減量の取組み
	3 月 1 日 [第一小学校 5 年・6 年]	78 人	派遣⑫栄養満点巻き寿司講習会
	3 月 8 日 [育児サークルラビットクラブ]	25 人	派遣⑬環境紙芝居よみきかせ リサイクル工作
⑤ 団体等への案内・周知	1 2 月 ～ 2 月		本会員、小学校、保育園、幼稚園、放課後児童クラブ、チェリア・ファース登録団体、公民館、スーパー等
⑥ ラジオ放送	1 0 月 2 7 日 1 月 2 6 日 2 月 1 6 日		山形コミュニティ放送「やまがたエコ City」出演 アドバイザー派遣制度の紹介

【延べ 3 6 名スタッフ協力】



(企画会議)



(スキルアップ研修会)



(委嘱状交付式)



(身近な花材料を使ったエコ生け花)



(環境にやさしい文具の歴史)



(節約生活術)



(着物裏地を活用したコサージュづくり)



(地産地消でゴミ減量, エコのり巻づくり)

平成 2 2 年度収支決算報告（案）

（平成22年4月1日から平成23年3月31日まで）

収 入 の 部

（単位：円）

科 目		予算額 (A)	決算額 (B)	差引増減 額 (A)-(B)	摘要
大科目	中科目				
補助金収入		1,500,000	1,500,000	0	
	山形市補助金	1,500,000	1,500,000	0	山形市より
その他収入		70,000	77,608	△ 7,608	
	繰越金	39,465	39,465	0	
	その他収入	30,535	38,143	△ 7,608	学習会参加費 利息
合 計		1,570,000	1,577,608	△ 7,608	

支 出 の 部

（単位：円）

科 目		予算額 (A)	決算額 (B)	差引増減 額 (A)-(B)	摘要
大科目	中科目				
管理費		290,000	283,456	6,544	
	会議費	110,000	107,561	2,439	総会・役員会資料印刷費 やまがた市民活動まつり参加費
	事務費	90,000	85,968	4,032	事務用品, OA機器リース料
	通信費	90,000	89,927	73	送付料
事業費		1,275,000	1,264,606	10,394	
	広報事業費(広報部会)	440,000	439,306	694	情報誌発行, HP管理費
	実践活動事業費	835,000	825,300	9,700	
	(買い物エコフレンド 部会)	50,000	46,494	3,506	のぼり旗作製, ジャンパー作製
	(5Rショップ情報発信 部会)	270,000	175,213	94,787	もったいないガイドブック作製
	(ごみ減量学習部会)	100,000	111,826	△ 11,826	講師謝礼, 資料印刷費
	(ごみ減量推進アド バイザー部会)	100,000	95,447	4,553	アドバイザー謝礼, 資料印刷費
	(広報部会)	315,000	396,320	△ 81,320	エコキャップBOX作製, かるた大会参加費
予備費		5,000	0	5,000	
合 計		1,570,000	1,548,062	21,938	

収入金額 1,577,608 円
 支出金額 1,548,062 円
 差引金額 29,546 円(翌年度に繰り越し)

監 査 結 果 報 告 書

平成22年度ごみ減量・もったいないねット山形の収支決算について、関係帳簿、預金通帳等を監査した結果、いずれも正確かつ適正に処理されておりましたので報告します。

ごみ減量・もったいないねット山形
会 長 菅 野 節 子 様

平成27年 4月 2日

ごみ減量・もったいないねット山形

監 事 渡 辺 明 

監 事 鈴木四季子 

平成23年度事業計画（案）

1 運営方針

- ◎ 5つのR（リフューズ〔Refuse：辞退〕，リデュース〔Reduce：発生抑制〕，リユース〔Reuse：再使用〕，リペア〔Repair：修理〕，リサイクル〔Recycle：再生利用〕）を推進する取り組みを市内全域に広めます
- ◎ 会や会員の情報を発信・共有し，会員や活動の輪を広げます
- ◎ 「もったいない」という共通の認識のもとに，会員の声を聞き，開かれた運営を行います

2 総会・役員会

項 目	区分	期 日	内 容
総 会		5月30日	議案審議，情報交換
第1回役員会		4月22日	総会議案の協議，総会の進め方について
第2回役員会		5月30日	部会長の選任及び部会の進め方について
第3回役員会	拡大	8月	部会活動について
第4回役員会		11月	会全般及び部会活動について
第5回役員会	拡大	1月	平成23年度予算執行状況及び今後の執行見込みについて
第6回役員会		3月	平成24年度の事業計画及び総会の進め方について

3 主な事業

項 目	開 催 日	摘 要
減量すすむくんパートナーキャラクター募集	6月	
ごみ減量すすむくんかるた大会	2月	第3回かるた大会 会場：市総合スポーツセンター武道場 主催：山形中央ライオンズクラブ，山形センチュリーライオンズクラブ 共催：本会，NPO法人まちづくり山形 後援：山形市，山形市教育委員会
やまがた市民活動まつり参加	2月	ごみ減量・もったいないねット山形活動紹介 会場：霞城セントラル1階アトリウム 主催：山形市市民活動支援センター連絡協議会 共催：山形市，山形市市民活動支援センター
山形の介護・女性情報誌 月刊ほいづん掲載	4月～ 毎月	連載記事 ごみ減量・もったいないねット山形活動紹介

4 各事業部会

(1) 買い物エコフレンド部会

店頭回収の取組みや簡易包装の推進など、事業者と消費者が連携して取り組める行動の情報を共有します。また、マイバッグ持参・店頭回収利用の拡大・定着の取組み等を通し、消費者・事業者・行政という皆が連携したごみ減量とリサイクルの推進を目指します。

項 目	期 日	摘 要
① 雑がみ分別, 風呂敷の使い方勉強会	6 月	雑がみキャンペーン実施に向けた勉強会 対象：部会員
② ごみ減量ロビー展への参加	6 月	主催：山形市 会場：山形市役所エントランスホール 内容：ごみ減量・もったいないねット 山形活動紹介, 雑がみ・食品トレー リサイクルキャンペーン
③ 雑がみリサイクルキャンペーン	6 月	スーパー・百貨店
④ 簡易包装推進キャンペーン	7 月	スーパー
⑤ (株)エフピコ寒河江工場見学	9 月	食品トレーキャンペーン実施に向けた勉強会 対象：部会員
⑥ 食品トレーリサイクルキャンペーン	10 月	スーパー
⑦ ごみ減量・資源化に向けた会議への参加	7 月・11 月・2 月	スーパー, 百貨店, 市民団体, 行政による情報交換会
⑧ マイバッグ持参キャンペーン	随 時	

(2) 5R 情報発信部会

市域における事業者・団体等のごみ減量や資源の再利用の取組みについて、情報を収集・発信し、市民及び事業者のごみ減量等の取組み拡大を目指します。

項 目	期 日	摘 要
① 各種団体等の情報収集	6 月～	対象：市内の NPO, 各種団体, 事業者団体等
② ホームページによる情報発信	10 月・1 月・3 月	ごみ減量や資源の再利用の取組情報等
③ ちらしによる情報発信	3 月	

(3) ごみ減量学習部会

ごみ処理の現状を学び、また、資源の再利用方法を体験し、地域や職場等においてごみ減量等の取組を実践します。

項 目	期 日	摘 要
① ごみ減量学習会	6月28日 (午後開催) 6月29日 (午後開催)	ダンボール式コンポスト学習会 講師：仙台生ごみリサイクルネットワーク EMボカシ容器の学習会 講師：エコいではの会【本会会員】
② リサイクルツアー	10月上旬	立谷川リサイクルセンター及びリサイクル関連企業見学
③ リサイクル体験教室	12月7日 12月16日 (同じ献立)	「エコクッキング教室」 講師：食生活改善推進協議会【本会会員】 会長 大場 州子さん ほか

(4) 広報部会

ホームページや情報誌を通して、会や会員の活動情報やごみ減量等の情報の発信・共有を行い、ごみ減量の輪を広めます。

項 目	期 日	摘 要
① ホームページ更新	随 時	
② 情報誌の発行	10月、3月	第9号、第10号 各3,000部
③ エコキャップBOXのモニタリング・作製・配付	6月～	各家庭におけるエコキャップ収集のきっかけづくりを目的とし、会員及び市民に配布
④ すすむくんかるた作製	10月	他、事業者、団体との連携作製
⑤ 各種取材	随 時	各事業に参加し取材を行う

(5) ごみ減量推進アドバイザー部会

ごみの減量や資源の再利用の必要性や実践方法を会員自らが学び、地域や学校等においてごみ減量の取組みを広めます。

項 目	期 日	摘 要
① アドバイザー派遣	随 時	
② 新規アドバイザー募集	6月	
③ スキルアップ研修会	7月	アドバイザー登録のための研修会 内容：山形市のごみの現状、ごみの分け方、出し方、ごみ減量の方法等
④ アドバイザー登録証交付	8月	
⑤ アドバイザーによるごみ減量学習会実施	随 時	山形市と共催

平成 2 3 年度収支予算（案）
 （平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）

収入の部

科 目		予算額 (A)	前年度 予算額 (B)	増減 (A)-(B)	摘要
大科目	中科目				
補助金収入		1,500,000	1,500,000	0	
	山形市補助金	1,500,000	1,500,000	0	山形市より
その他収入		60,000	70,000	△ 10,000	
	繰越金	29,546	39,465	△ 9,919	
	その他収入	30,454	30,535	△ 81	参加費500円×30人×2回 利息
合 計		1,560,000	1,570,000	△ 10,000	

支出の部

科 目		予算額 (A)	前年度 予算額 (B)	増減 (A)-(B)	摘要
大科目	中科目				
管理費		290,000	290,000	0	
	会議費	110,000	110,000	0	総会・役員会資料印刷費, パートナー キャラクターデザイン料, 市民活動まつり 参加費
	事務費	90,000	90,000	0	事務用品, OA機器リース料
	通信費	90,000	90,000	0	送付料
事業費		1,265,000	1,275,000	△ 10,000	
	広報事業費(広報部会)	480,000	440,000	40,000	情報誌発行, HP管理費
	実践活動事業費	785,000	835,000	△ 50,000	
	(買い物エコフレンド 部会)	30,000	50,000	△ 20,000	食品トレーリサイクルキャンペーンなど
	(5Rショップ情報発信 部会)	60,000	270,000	△ 210,000	ちらしデザイン謝礼, ちらし作製, 取材費
	(ごみ減量学習部会)	150,000	100,000	50,000	ごみ減量学習会, リサイクルツ アー, エコクッキング教室
	(ごみ減量推進アドバ イザー部会)	200,000	100,000	100,000	アドバイザー派遣
	(ごみ減量啓発グッズ 作製)	345,000	315,000	30,000	エコキャップBOX作製, かるた大 会参加賞
予備費		5,000	5,000	0	
合 計		1,560,000	1,570,000	△ 10,000	

ごみ減量・もったいないねット山形 規約

(名称)

第1条 この会は、「ごみ減量・もったいないねット山形」(以下「会」という。)という。

(目的)

第2条 この会は、市民、事業者、行政が、山形市域におけるごみの減量及び資源の再利用(以下「ごみ減量等」という。)を推進するために、共に考え、実践し、相互に協力・連携を図り、循環型社会の形成をめざす。

(事業)

第3条 この会は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

- (1) ごみ減量等のための情報発信
- (2) ごみ減量等のための実践活動
- (3) その他、この会の目的を達成するための必要な事業

(会員)

第4条 この会の会員は、市民、市民団体、事業者、事業者団体及び山形市で構成する。

(入会・退会)

第5条 入会しようとする者は、入会申込書を提出することとする。

- 2 退会するときは、退会届を提出することとする。

(役員)

第6条 この会に、次の役員を置く。

- (1) 会長 1人
- (2) 副会長 若干名
- (3) 幹事 10人以内
- (4) 監事 2人

(役員を選任)

第7条 役員は、総会において会員のうちから選任する。

- 2 副会長のうち、1人は山形市のごみ減量を所管する部長が務める。
- 3 前条にあげる役員は、相互に兼ねることができない。

(役員の職務)

第8条 会長は、この会を代表し、業務を総括する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代行する。
- 3 幹事は、会長の指示により、会務を処理する。
- 4 監事は、会計を監査し、その結果を会に報告する。

(役員の任期)

第9条 役員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

(アドバイザー)

第10条 この会に、アドバイザーを置くことができる。

- 2 アドバイザーは、必要に応じ会長が依頼する。

(総会)

第11条 総会は、毎年1回会長が招集する。ただし、必要に応じ臨時総会を

開催することができる。

2 総会の議長は、総会出席会員の中から選出する。

(総会の定足数)

第12条 総会は、会員の過半数の出席がなければ開催することができない。

ただし、委任状を提出した者は出席者とみなす。

(経費)

第13条 この会の経費は、市の補助金及びその他の収入をもって充てる。

(会計年度)

第14条 この会の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

2 会は、事業年度開始の日から総会の日までの本会予算について、前年度の収支予算に準じて執行することができる。

(議決事項)

第15条 総会は、次の事項を議決する。

(1) 規約の変更

(2) 事業計画および収支予算

(3) 事業報告および収支決算

(4) その他、この会の運営に関する重要な事項

(議決)

第16条 総会の議事は、出席会員の過半数をもって決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

(役員会)

第17条 役員会は、会長、副会長、及び幹事をもって構成し、必要に応じ会長が招集する。

2 役員会の議長は、会長とする。

3 役員会は、総会に付議する事項、会の運営に関する事項等を審議する。

4 役員会は、その他会長が必要と認めた事項について協議し、事業を運営する。

(事務局)

第18条 当分の間、事務局を山形市のごみ減量を担当する課に置く。

(委任)

第19条 この規約に定めるもののほか、この会の運営に関し必要な事項は、役員会において別に定める。

附 則

1 この規約は、平成18年12月16日から施行する。

2 この会の設立当初の役員の任期は、第9条1項の規定にかかわらず、成立の日から平成20年総会の日までとする。

3 この規約は、平成21年5月30日から施行する。

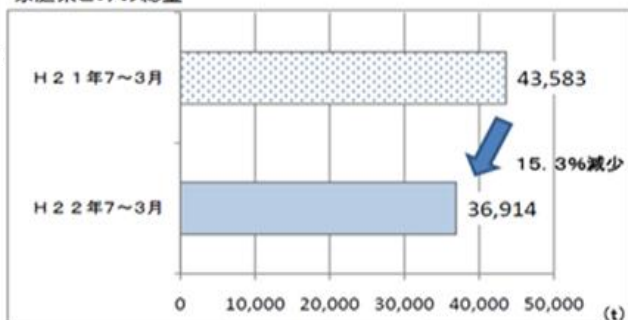
4 この規約は、平成22年5月30日から施行する。

～ 山形市のごみの現状 ～ 有料化後 9カ月のごみの量

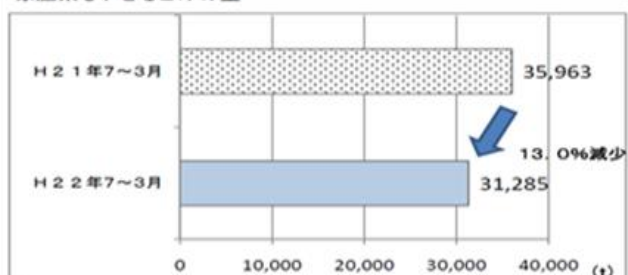
前年同月比較で **10%以上の減量を維持**

有料化実施直後の昨年7月の家庭系ごみ(“もやせるごみ”と“もやせないごみ”の合計)は16.6%減少【前年同月比較】、実施から7カ月経過した本年1月の同ごみは10.0%減少【前年同月比較】と、継続して10%以上のごみの減量となり、年度の発生量総量でも5.0%減っています(右グラフ)。

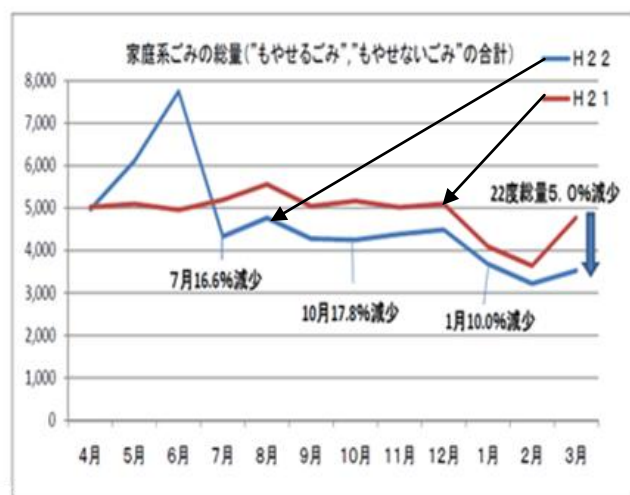
家庭系ごみの総量



家庭系もやせるごみの量



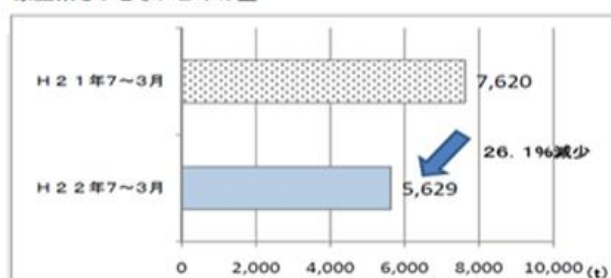
家庭ごみの約8割を占める“もやせるごみ”は、雑がみ分別へのご協力もあり、ごみ減量が進んでいます。



実施後9カ月間(7月～3月)を前年同時期と比較しても、家庭系ごみは全体で15.3%(6,669t)減少しています(左グラフ)。

具体的には“もやせるごみ”は13.0%(4,678t)減少、“もやせないごみ”は26.1%(1,991t)減少と着実にごみの減量が進んでいます(下グラフ)。

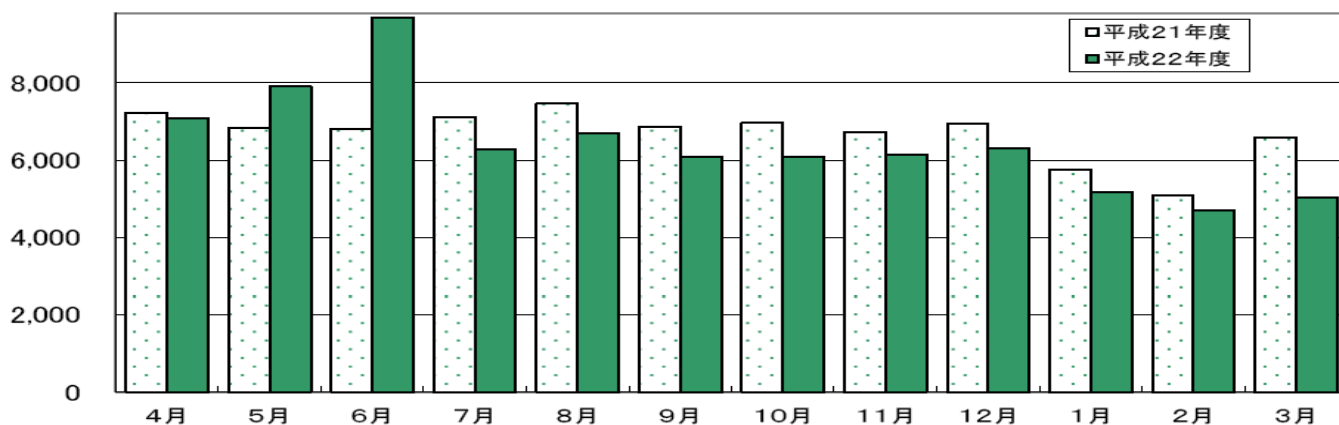
家庭系もやせないごみの量



有料化対象のごみだけではなく、それ以外のごみも減少しています。有料化により、「ごみを出さない」意識が高まっていると考えられます。

ごみの量(家庭から出されるごみ+事業所などから出されるごみ)

(t)



(単位:t)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計
H22	7,093	7,911	9,673	6,285	6,704	6,093	6,072	6,144	6,318	5,186	4,694	5,039	77,212
H21	7,227	6,820	6,813	7,108	7,462	6,870	6,967	6,730	6,950	5,755	5,078	6,582	80,361
増減	-133	1,091	2,860	-823	-757	-777	-895	-587	-632	-569	-384	-1,543	-3,149
前年対比	-1.8%	16.0%	42.0%	-11.6%	-10.1%	-11.3%	-12.9%	-8.7%	-9.1%	-9.9%	-7.6%	-23.4%	-3.9%

情報交換

テーマ：「地球環境に配慮した製品で いっしょに eco」

～商品開発によるごみ減量～

講 師：花王カスタマーマーケティング株式会社

環境推進室

やまもと ひろみ
山本 裕三さん

memo